

# 「算数」自己評価シート

年 組 ( )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
小学校 1年生	1	120までのかずについて、かぞえたり、かいたりできるようにしましょう。	
	2	一つのかずを、ほかのかずとあわせたかずや、ちがいとしてみるができるようにしましょう。	
	3	10のまとまりを見つけたり、10のいくつ分かを求めたりできるようにしましょう。	
	4	(1けた)+(1けた)、(十いくつ)+(1けた)などのたし算が、できるようにしましょう。	
	5	かんたんな場合の(2けた)-(2けた)までのひき算ができるようにしましょう。	
	6	「ながさくらべ」、「かさくらべ」、「ひろさくらべ」ができるようにしましょう。	
	7	時こくをよむことができるようにしましょう。	
	8	「かたちのなかまわけ」ができるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。

# 「算数」自己評価シート

ねん 年 くみ 組 ( )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
小学校 2年生	1	10000までの数の表し方やしくみが、わかるようにしましょう。	
	2	かんたんな分数がわかるようにしましょう。	
	3	(3けた)+(2けた)、(3けた)-(2けた)までのひっ算ができるようにしましょう。	
	4	かけ算ができるようにしましょう。	
	5	長さやかさのたんいを知って、はかれるようにしましょう。	
	6	時ごとと時間がわかるようにしましょう。	
	7	三角形(直角三角形)や四角形(正方形や長方形)を見つけられるようにしましょう。	
	8	はこの形がわかるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。

# 「算数」自己評価シート

ねん 年      くみ 組 (                      )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	かくにん 確認
小学校 3年生	1	1億までの数の表し方やしくみがわかるようにしましょう。	
	2	10倍、100倍したり、 $\frac{1}{10}$ の大きさを表したりすることができるようにしましょう。	
	3	3けたや4けたの数のたし算やひき算の仕方を考えることができるようにしましょう。	
	4	2けたや3けたの数に、1けたや2けたの数をかけるかけ算ができるようにしましょう。	
	5	かけ算やわり算が用いられる場合がわかるようにしましょう。	
	6	わり算やあまりのあるわり算ができるようにしましょう。	
	7	数直線上に小数を表すことや、小数のたし算やひき算ができるようにしましょう。	
	8	分数の表し方がわかり、たし算やひき算ができるようにしましょう。	
	9	長さ、重さ、かさの関係がわかるようにしましょう。	
	10	時こくと時間についてわかるようにしましょう。	
	11	正三角形と二等辺三角形の特ちょうがわかり、かくことができるようにしましょう。	
	12	円や球の特ちょうがわかり、かくことができるようにしましょう。	
	13	□を用いて式に表したり、□にあてはまる数を求めたりすることができるようにしましょう。	
	14	ぼうグラフをよんだりかいたりできるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。

# 「算数」自己評価シート

ねん 年      くみ 組 (                      )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	たっせいもくひょう 達成目標	かくにん 確認
小学校 4年生	1	一億より大きな数を読んだり、書いたりすることができるようにしましょう。	
	2	がい数で表すことや、計算の結果を見積もれるようにしましょう。	
	3	1けたや2けたの数でわり算が、できるようにしましょう。	
	4	小数のしくみを理解し、小数のたし算やひき算ができるようにしましょう。	
	5	小数のかけ算やわり算ができるようにしましょう。(わり算はわりきれるまで計算しましょう)	
	6	分数の表し方を理解し、分母が等しい分数のたし算やひき算ができるようにしましょう。	
	7	長方形や正方形などの面積を求めることができるようにしましょう。	
	8	角の大きさをはかったり、かいたりできるようにしましょう。	
	9	いろいろな四角形の中から平行四辺形・ひし形・台形を見つけたり、かいたりできるようにしましょう。	
	10	立方体や直方体の展開図や見取図をかくことができるようにしましょう。	
	11	ともなって変わる2つの数量の変わり方を調べられるようにしましょう。	
	12	たし算、ひき算、かけ算、わり算のまざった計算ができるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。



# 「算数」自己評価シート

ねん 年      くみ 組 (                      )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
小学校 6年生	1	分数のかけ算やわり算ができるようにしましょう。	
	2	円の面積を求めることができるようにしましょう。	
	3	角柱や円柱の体積を求めることができるようにしましょう。	
	4	速さ(単位時間に進む道のり)を求めることができるようにしましょう。	
	5	拡大図や縮図を見つけたり、かいたりできるようにしましょう。	
	6	線対称や点対称な図形を見つけたり、かいたりできるようにしましょう	
	7	等しい比をつくることができるようにしましょう。	
	8	比例や反比例の関係をみつけることができるようにしましょう。	
	9	文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができるようにしましょう。	
	10	資料の平均やちらばりを調べて特ちょうがわかるようにしましょう。	
	11	並べ方や組み合わせ方について、順序よく整理して調べることができるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。

# 「数学」自己評価シート

年 組 ( )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
中学校 1年生	1	正負の数の計算ができるようにしましょう。	
	2	数の範囲とその範囲で、いつでもできる、または、できない四則計算について調べてみましょう。	
	3	文字式の計算ができるようにしましょう。	
	4	数量の大小関係を不等式に表せるようにしましょう。	
	5	方程式が解けるようにしましょう。	
	6	簡単な比例式が解けるようにしましょう。	
	7	図形の移動がわかるようにしましょう。	
	8	基本的な作図ができるようにしましょう。	
	9	投影図からどんな立体を表したいのかいえるようにしましょう。	
	10	球の表面積と体積を求めることができるようにしましょう。	
	11	比例の関係を表、式、グラフに表すことができるようにしましょう。	
	12	資料を度数分布表やヒストグラムに表し、資料から特徴を読み取ることができるようにしましょう。	
	13	近似値や有効数字がわかるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。

## 「数学」自己評価シート

年 組 ( )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
中学校 2年生	1	文字式の四則計算ができるようにしましょう。	
	2	式の値を求めることができるようにしましょう。	
	3	連立方程式が解けるようにしましょう。	
	4	図形の性質を使って、角の大きさを求めることができるようにしましょう。	
	5	合同条件を用いて、合同な三角形を見つけることができるようにしましょう。	
	6	三角形の合同条件を利用した証明ができるようにしましょう。	
	7	一次関数の関係を表、式、グラフに表すことができるようにしましょう。	
	8	確率を求めることができるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。



## 「数学」自己評価シート

年 組 (                      )

○目標が達成されたら、「確認」に○をつけましょう。

学年	NO	達成目標	確認
中学校 3年生	1	平方根を含む式の計算ができるようにしましょう。	
	2	数を有理数や無理数に分類できるようにしましょう。	
	3	式の展開や因数分解ができるようにしましょう。	
	4	二次方程式が解けるようにしましょう。	
	5	解の公式を利用して、二次方程式が解けるようにしましょう。	
	6	相似条件を用いて、相似な三角形を見つけることができるようにしましょう。	
	7	三角形の相似条件を利用した証明ができるようにしましょう。	
	8	相似な立体の相似比、面積比、体積比を求めることができるようにしましょう。	
	9	円周角の定理を使って、角の大きさを求めることができるようにしましょう。	
	10	三平方の定理を使って、直角三角形の辺の長さを求めることができるようにしましょう。	
	11	関数 $y = ax^2$ の関係を表、式、グラフに表すことができるようにしましょう。	
	12	表やグラフを用いて、関数の変化の特徴を調べることができるようにしましょう。	
	13	標本調査の必要性や意味を理解できるようにしましょう。	

\* 「じっくり しっかり くり返し」や「ワークシート」(ホームページ)とあわせて、活用してください。